

平成25年度岐阜県林政部優良工事施工者表彰



林政部長表彰式

平成25年9月11日(水)
県庁にて

林政部長表彰 5件

受賞者	西濃建設株式会社		
表彰対象工事	揖治第3304号 復旧治山事業 足打谷		
表彰事由	<ul style="list-style-type: none"> ・工事箇所を谷水が越流、水没する事態が発生したため、月間・週間天気予報等の情報から施工順序、作業従事者の就業ローテーションを随時組み替えながら工期限内に完成した。 ・夏季のコンクリート打設にあたり、アクアマットを敷設し適切な湿潤養生により品質確保に努めた。 ・出来形管理・品質管理において、施工管理ソフトを活用し出来形のバラツキ等を管理し、品質の向上に努めた。 ・ダブルウォールの締固め試験を基準以上に実施し、中詰材の締固めについて細心の配慮を行った。 ・バックモニター付の重機を使用し、重機オペレーターの死角を無くし、重機による災害の発生防止に努めた。 ・土石流対策のため、施工箇所付近に雨量計、警報装置、モニターカメラを設置した。また、非難訓練を実施した。 ・夏季の熱中症防止対策として、熱中症予防あめと携帯型熱中症計を常備した。 ・揖斐川の河川敷、国道303号線沿線の清掃を実施した。 ・いびがわマラソンのメインスポンサーとして協賛するとともに、バリケード機材貸出等参加者の安全をサポートした。 ・ぎふ清流国体・ぎふ清流大会の看板を設置しPRを行った。 		
施工状況等			
	完成写真	アクアマットによる湿潤養生	携帯型熱中症計の常備
受賞者	株式会社山越建設		
表彰対象工事	郡林第2312号 道整備交付金事業 林道白尾～鷲見線(1工区)開設工事		
表彰事由	<ul style="list-style-type: none"> ・L型擁壁のクレーンの作業ヤードを大型土のうで確保する等、作業スペースが制限される施工施工条件を克服し、事故なく無事に工事を完成させた。 ・工事現場へ至る既設林道の除雪を行い、春期の早期工事再開を行った。 ・豪雨により工事車両が通行する林道路面が荒れたため、速やかに路面補修を行い工事を進めた。 ・林道の幅員が狭いため小旋回型のバックホウを使用し、法面に接触しないようにした。 ・安全パトロールを頻繁に行い、事故防止に努めた。 ・ヘルメットに名前と血液型に加えて、家族への緊急連絡先を書いたシールを張り付けた。 ・工事現場までの既設林道の落石除去、草刈り、側溝清掃作業を行い、工事車両の安全運行に努めた。 ・地域の小学校へのボランティア活動に積極的に取り組んだ。 ・ぎふ清流国体・ぎふ清流大会のステッカーを工事看板へ貼りPRを行った。 		
施工状況等			
	完成写真	小旋回型バックホウを使用	既設林道の落石除去

受賞者	カシモ機械株式会社		
表彰対象工事	恵治工第2320号 公共復旧治山事業 中津川市加子母猪谷地区工事		
表彰事由 ・困難克服 ・創意工夫 ・ぎふ清流国体・ ぎふ清流大会 への貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・急峻な地形であったが、足場の設置、地山の点検など適正な安全管理により事故なく完成した。 ・施工中に隣接斜面が拡大崩壊したが、測量、設計変更等に迅速に対応し、大幅な遅れを出すことなく完成した。 ・水路工のジョイントにクッション材を設置し漏水対策を施すなど、出来型等の向上のための取組が顕著で仕上がりを美しくすることができた。 ・山腹崩壊等により発生した倒木等を現場で破碎し、植生基材吹付工の基盤材として利用する工事であり、コスト縮減等に寄与した。 ・ぎふ清流国体・ぎふ清流大会のポスター・ステッカーを掲示するなどPRを行った。 		
施工状況等	 <p>完成写真</p>	 <p>施工中の拡大崩壊</p>	 <p>倒木等の破碎</p>
受賞者	馬瀬建設株式会社		
表彰対象工事	下治第2403号 予防治山事業 東方工事		
表彰事由 ・困難克服 ・創意工夫 ・安全向上 ・地域貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・急峻な地形で、不安定な岩塊や転石が点在するなか、安全管理を適正に行い、事故なく完成した。 ・岩盤接着工に着色を行い自然との調和を図った。 ・獣害防止柵や住家が隣接するため施工ヤードが限られたが、モノレール仮設ルートや支持台を十分検討するとともに、既設構造物を保護しトラブル等なく完成した。 ・作業構台から簡易索道を設置し、墜落事故防止に努めた。 ・施工計画にヒヤリハット事例を記載し、労働災害の防止に努めた。 ・出来高、品質等の管理にNETIS登録施工管理システム「デキスパート」を活用した。 ・直下に住家があることから、落石警報アラームを設置するなど、細心の注意をはらった。 ・安全教育において、救命救急講習を実施するなど三大災害の未然防止に取り組んだ。 ・ISO14001による環境アセスメント表を作成し、環境面の対策を実施した。 ・着手前に、広報紙により地域住民に工事内容等を周知し、協力と理解を得ることが出来た。 ・現場付近の清掃、ゴミ拾い等を実施した。 		
施工状況等	 <p>完成写真</p>	 <p>民家の直上にある岩塊</p>	 <p>簡易索道の設置</p>
受賞者	株式会社新井組		
表彰対象工事	飛林第2301号 地域自主戦略交付金 山のみち宮・高山線開設工事		
表彰事由 ・困難克服 ・創意工夫 ・地域貢献 ・ぎふ清流国体・ ぎふ清流大会 への貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・急峻な地形で狭小な工事箇所、特に岩掘削の多い現場であったが、適切な施工管理により事故なく工事を完成させた。 ・現場周辺に生息している希少野生動物に配慮した工事の実施により、影響なく工事を終了した。 ・仮設防護柵の上部に現場発生の丸太による落石防止柵を設置した。 ・林道沿いの草木の刈り払いを行い、通行の安全を確保した。 ・工事概要、進捗状況等について、地域住民を対象とした現場説明会を開催した。 ・ぎふ清流国体・ぎふ清流大会の看板を設置しPRを行った。 		
施工状況等	 <p>完成写真</p>	 <p>丸太による落石防止柵</p>	 <p>ぎふ清流国体のPR</p>

農林事務所長表彰 9件

受賞者	表彰対象工事	表彰事由	表彰日等
加藤建設株式会社	揖林第304号 地域自主戦略交付金 林道春日・久瀬 線開設工事	<ul style="list-style-type: none"> ・急峻な地形条件下での施工であったため、地山掘削は小型の掘削機械を使用した。 ・コンクリート打継面処理剤を散布することにより、省力化と環境に配慮した。 ・鉄筋の錆防止のため、錆転化型防錆剤を塗布し品質向上に努めた。 ・補強土壁の施工にあたり、長さごとにストリップを着色することにより、一目で識別できるようにし施工ミスを防いだ。 ・補強土壁の壁面材(コンクリートスキン)を利用し、転落防止柵を設置した。 ・現場事務所にAEDを設置した。 ・地域の活動に参加、地域生活に密着したゴミ拾いを実施した。 ・小学校の通学路において、見守り活動を実施した。 ・ぎふ清流国体・ぎふ清流大会ののぼり旗を設置するなどPRを行った。 	日時:9月12日 9:30～ 場所:揖斐総合庁舎 (揖斐農林事務所)
株式会社畑佐土木	郡治第2417号 予防治山工事(橋詰)	<ul style="list-style-type: none"> ・積雪・凍結を防止するため、型枠全体をシートで覆い、コンクリートの打設・養生時の環境改善に努めた。 ・施工現場直下の国道へ落石の恐れがあったため、仮設のフェンスを設置して通行車両の安全を図った。 ・コンクリート打設後に特殊な器具で気泡を除去するなど、コンクリートの品質向上に努めた。 ・新工法により目地材の両側へ同時にコンクリート打設が可能となったことで、工期の短縮が図られた。 ・施工箇所上部にネットを設置して落石・雪崩を防止、掘削面はネットとシートで二重に覆い落石等を防止した。 	日時:9月17日 14:00～ 場所:郡上総合庁舎 (郡上農林事務所)
株式会社ニシノ	可治第4号 公共山地災害総合減災対策治山事業 宮洞工事	<ul style="list-style-type: none"> ・地元中学生を対象に治山事業の目的を解説するとともに現地見学会を行った。 ・工事着手前に地元住民の方々を対象に工事内容、工程等の説明会を開催した。 ・資材搬入路沿いの茶葉に粉塵が着かないよう1日に数回散水を行った。 ・濁水防止のタンクを設置し1級河川佐見川へ濁水を流入させないよう努めた。 ・谷止工設置箇所上部に不安定な転石があったため、仮設防護柵を設置し作業員の安全確保を図った。 ・工事車両と一般車両との交通事故防止のためカーブミラーを設置した。 ・国道257号沿線の草刈りを行い見通しを良くし交通事故防止に努めた。 ・ぎふ清流国体・ぎふ清流大会の看板を設置しPRを行った。 	日時:9月17日 11:00～ 場所:可茂総合庁舎 (可茂農林事務所)
株式会社土谷組	可治債第16号 公共復旧治山事業 臨こ山2号工事	<ul style="list-style-type: none"> ・谷止工に永久埋設型枠(新技術・新工法(NETIS登録))を使用し、工期の短縮が図れた。 ・コンクリート谷止工において、高圧洗浄によるレイタンスの処理洗浄が不要な打ち継ぎ処理剤を使用した。 ・打設面周囲をブルーシートで囲い、投光器、ジェットヒーターにより適切な温度管理に努めた。 ・工事現場へ至る県道の交通事故を防止するため凍結防止剤を散布した。 ・ぎふ清流国体・ぎふ清流大会の看板を設置しPRを行った。 	
丸ス産業株式会社	東治第2308・2309号 公共災害関連緊急治山・県単緊急治山 事業(小名田町小滝)工事	<ul style="list-style-type: none"> ・急峻な地形で足場が悪い現場条件のなか、人力がメインであったが適正な安全管理を行い、事故なく完成した。 ・人家裏での作業であったため、モルタル吹付工の吹付ホースを2重管にして飛散防止を行った。 ・現場付近の生活道の側溝清掃及び枝葉の伐採を定期的に行い、地域に貢献した。 ・地元生活に配慮しながらも手際よい工事で災害シーズン前に完成し地域住民に大変喜ばれた。また、治山事業に対するイメージアップや、役割の重要性などを普及啓発することに大きく貢献した。 ・ぎふ清流国体・ぎふ清流大会のポスターを工事看板へ貼りPRを行った。 	日時:9月17日 10:00～ 場所:東濃西部総合庁舎 (東濃農林事務所)
志津建設株式会社	恵林第2401号 地域自主戦略交付金事業 森林基幹 道恵北東(2)線開設工事	<ul style="list-style-type: none"> ・急峻な地形で狭小な工事箇所での施工であったが、適切な施工管理により事故なく工事を完成させた。 ・補強土壁の施工にあたり、独自に考案した転落防止柵や残土処理運搬経路への待避所番号の標識を設置した。 ・国道、県道の清掃活動を実施した。 ・ぎふ清流国体・ぎふ清流大会の看板を設置しPRを行った。 	日時:9月18日 13:30～ 場所:恵那総合庁舎 (恵那農林事務所)
株式会社杉建	飛治公第1215号 公共予防治山工事	<ul style="list-style-type: none"> ・不安定な岩塊や転石が点在する急峻な地形条件のなか、また、直下には市道があったが、安全管理を適正に行い事故なく完成した。 ・現場内に安全掲示板を設置して、注意喚起に努力した。 ・ぎふ清流国体・ぎふ清流大会のポスターを設置しPRを行った。 	
協業組合高登建設	飛治公第1103号 公共予防治山工事	<ul style="list-style-type: none"> ・施工前にイワナを採捕し上流側の工事による影響の無い場所に放流することにより、溪流環境の保全に努力した。 ・まく板パネル型枠によるコンクリート打設時に「表面気泡抜き取り器具」を使用し、出来栄のよい谷止工を完成させた。 ・工事箇所周辺は携帯電話が通じないため、衛星電話を設置して緊急時等の連絡体制を確保した。 ・ぎふ清流国体・ぎふ清流大会ののぼり旗を設置しPRを行った。 	日時:9月13日 13:30～ 場所:飛騨総合庁舎 (飛騨農林事務所)
川端土建株式会社	飛治公第1106号 公共復旧治山工事	<ul style="list-style-type: none"> ・施工前にサンショウウオを採捕し上流側の工事による影響の無い場所に放流することにより、溪流環境の保全に努力した。 ・カゴ枠工の中詰土砂及び割石の運搬投入に専用バケットを制作・導入し、施工能力の向上を図った。 ・コンクリート打設時に「表面気泡抜き取り器具」を使用し、出来栄のよい谷止工を完成させた。 ・ぎふ清流国体・ぎふ清流大会の看板を設置しPRを行った。 	